

中学校  
英語科

# 「いわてスタンダード」及び 「Gアップシート」の活用について

【担当者】石積康弘 遠山秀樹 松本 諭

【問い合わせ先】

TEL 0198-27-2735 FAX 0198-27-3562

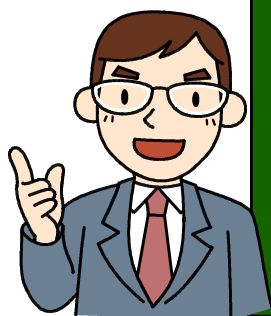
E-mail [kyouka-r@center.iwate-ed.jp](mailto:kyouka-r@center.iwate-ed.jp)

## こんな授業がしたいなあ・・・

生徒たちがよく理解して、家庭学習にも  
取り組んで、3年間で英語力が高まるような授業。  
他の先生方の取り組みも知りたいなあ・・・




しかし、「具体策が見つからない」、  
「負担感が大きい」、「日々の授業で精一杯」、  
このように感じている先生はいらっしゃいませんか？  
「Gアップシート」は、いつでも、どの学校でも簡単に  
取り組める**3つのポイント**を提案しています。  
あなたの学校でも取り組んでみませんか？



## 3つのポイント の提案



 3年間の指導の見通しを持つ！  
目標に向けた授業を構想する！



**Point①へ!**

 「わかる授業」を構成する！  
授業と家庭学習を結びつける！



**Point②へ!**

 「Gアップシート」を共有する！  
県内の普及状況と活用例を知る！



**Point③へ!**

# Point 1

## 「いわてスタンダード」の活用



Q 1 : 3年間の英語指導のゴールは、何を見ればわかりますか？

A : 「いわてスタンダード」は、各学年の到達目標を可能な限り数値目標で示しています。そのため、3年間の学習指導のゴールが明確になり、見通しを持った指導ができます。年間指導計画を作成する際に、目標設定の例として参考になっている学校もあります。

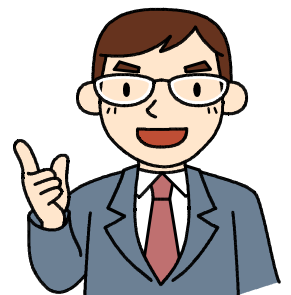
### ◆ 国立教育政策研究所〔評価規準の設定例〕読むこと（オ）

「文や文章を目的に応じた適切な速さで読み取ることができる」



「いわてスタンダード」（数値目標）から一部抜粋

- 第1学年 70語程度の英文を1分で概要把握ができる。
- 第2学年 250語程度の英文を4分で概要把握ができる。
- 第3学年 400語程度の英文を6分で概要把握ができる。



### ◆ 国立教育政策研究所〔評価規準の設定例〕書くこと（オ）

「内容的にまとまりのある文章を書くことができる」



「いわてスタンダード」（数値目標）から一部抜粋

- 第1学年 20語程度のまとまりのある文章を書くことができる。
- 第2学年 25語程度のまとまりのある文章を書くことができる。
- 第3学年 30語程度のまとまりのある文章を書くことができる。



Q 2 : 単元毎のメリハリのある指導は、どうすれば出来ますか？

A : 「いわてスタンダード」を参考にすると単元の重点が明確になり、単元のゴールを見通したメリハリのある指導ができます。年間指導計画や学習指導案の単元目標設定の参考になっている学校もあります。



「いわてスタンダード」 話すこと（オ）

- 第2学年 学校や日常生活など、「身近なテーマ」について、まとまりのある英語で30秒程度のスピーチができる。



そうか、「読むこと、書くこと」の比重を軽くして、全員が「30秒スピーチ」に取り組む単元があってもいいんだ！

# Gアップシート Point ②

## Gアップシートの活用

### 帯活動や復習での活用例

- 5分間の帯活動で速読用の「Gアップシート」（1問のみ）に取り組む。
- 前時の復習として、「Gアップシート」の「基礎を固めよう」に取り組む。

会話中心の帯活動だけでなく、「語法・文構造・語順整序等の基礎的な筆記問題」や「読解」に取り組むことで理解を補充し、「わかる授業」の土台を作ることができます。

### シートの部分活用例

- シート1枚全部ではなく、「導入で1番、展開で2番、まとめで3番」などと問題を使い分けることで、時間を有効に使い、理解を図る。
- 読解シートの1番は授業で取り組み、2番は家庭学習教材とする。
- 授業では、思考力・表現力を高める3番の問題を重点的に活用する。



### 授業プリントのモデルとしての活用例

「いわてスタンダード」  
→70語程度の英文を1分で概要把握できる。

○このような力を授業で培うことができます。

「Gアップシート」の型を参考に学習プリントを作成すると、授業中に適切な速さで読む力をつけることができます。

同様にまとまりのある文章を書く力をつける学習プリントの作成も可能です。

- ①教科書本文をプリントに記載する。
- ②設問の作り方は「Gアップシート」をモデルとして参考にする。

これで学習指導要領が求める英語力を、生徒に付ける手立ての一つとなります

〔読む力を高める授業プリント例〕  
(Sunshine 2年生 Program 3)

#### Windows

2年生英語学習プリント Program 3 Charity Walk

次の英語で書かれた右手のイベントに関する記事を読み、下の表を完成しましょう。

#### Charity Walk in Miyako

Help our town's children's library.

- ・ The Walk begins and ends at the Soccer Park.
- ・ You can put your name on the list from 6:30 a.m. on the day of the Walk.
- ・ The Walk begins at 7:00 a.m. You must begin the Walk by 7:30 a.m.
- ・ You must pay \$15 for the Walk. All money will go to the children's library.

【70語使用（黙読タイム1分）】

town 町 begin(a) ~が始まる end(a) ~が終わる  
list リスト、一覧表 pay ~を支払う money お金

下の表が完成するように、英語から読み取った内容を日本語で書き入れましょう。

チャリティー ウォーク	① 開始場所
	② 受付時刻
	③ ウォークの開始時刻
	④ ウォークの参加費
	⑤ 参加費の使い道 (チャリティー・ウォークの目的)

# Point③



## G アップシートがチーム岩手を結ぶ、広げる!

教育センターホームページに掲載している「新Gアップシート英語」へのアクセスは、公開から1年で1万5,000回を突破しました。県内の中学校で、既に多くの先生方に広く活用されています。活用例の一端と県内での普及状況を紹介します。

### ● 活用例

- 全校での学力向上運動に活用
- 全校週末課題や小テストに活用
- 全校の家庭学習サイクルに活用
- 長期休業中の課題として活用
- 授業と連動した家庭学習に活用
- 授業の予習・復習として活用
- 授業に取り入れた活用
- 「長文を読み取る活動」
- 「まとまりのある文章を書く活動」
- 「読むこと、書くことの強化」
- 単元のまとめで活用
- 学習内容の形成的評価で活用

### 〔県内中学校185校のアンケート結果〕

- 「Gアップシート」活用率 98%
- 「いわてスタンダード」活用率 92%

### 〔実践協力校の報告〕

5校の実践協力校からの報告では、使用したすべての学年で学力の向上が確認されています。テスト結果で、30点以上の伸びが見られた生徒が25%もいた学校もあります。特に下位、中位の生徒に効果が大きかったと報告がありました。

### 〔研究発表会で出された感想から〕

- 「Gアップシート」の問題のフォーマットが確立していて使いやすい。
- 解説に書かれた内容がとても参考になる。
- 「いわてスタンダード」がCan-doリスト作成の参考になり、授業作りに役立つ。
- 生徒が夢中になって取り組む。



先生方の笑顔で、  
中学生の学力アップ!



中学校国語・数学・英語 学習サイト

GアップシートGベース

*Shall We Change with G-up Sheet?*

岩手県立総合教育センターwebの「GアップシートGベース」をクリックすると、ログイン画面 (<http://www1.iwate-school.jp/common/>) になります。

